

## 平成23年1月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成22年12月6日

上場取引所 大

上場会社名 トミタ電機株式会社

コード番号 6898 URL <http://www.tomita-electric.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 神谷 哲郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 太田 寛

TEL 0857-22-8441

四半期報告書提出予定日 平成22年12月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年1月期第3四半期の連結業績(平成22年2月1日～平成22年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第3四半期	1,227	32.0	182		185		364	
22年1月期第3四半期	930	41.8	531		422		575	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第3四半期	55.21	
22年1月期第3四半期	87.04	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第3四半期	4,834	3,833	77.9	569.91
22年1月期	5,318	4,162	76.8	618.81

(参考) 自己資本 23年1月期第3四半期 3,763百万円 22年1月期 4,087百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期		0.00		0.00	0.00
23年1月期		0.00			
23年1月期(予想)				0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

### 3. 平成23年1月期の連結業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,581	19.6	179		140		308		46.73

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.3「その他の情報」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名 )、除外 社 (社名 )  
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 無  
以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年1月期3Q	8,169,793株	22年1月期	8,169,793株
期末自己株式数	23年1月期3Q	1,565,936株	22年1月期	1,564,526株
期中平均株式数(四半期累計)	23年1月期3Q	6,604,674株	22年1月期3Q	6,606,165株

#### 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、四半期決算短信(添付資料)P.2「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . その他の情報 .....	3
( 1 ) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
( 2 ) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
( 3 ) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
( 4 ) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3 . 四半期連結財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期連結貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期連結損益計算書 .....	6
( 第 3 四半期連結累計期間 ) .....	6
( 第 3 四半期連結会計期間 ) .....	7
( 3 ) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
( 4 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
( 5 ) セグメント情報 .....	9
( 6 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	12

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、世界同時不況の最悪期を脱し、政府による経済政策の効果や新興国向けを中心とした輸出の増加により、一部に業績改善の兆しが見られました。しかし、急激な円高の進展やデフレ状況が継続するなど、景気の先行きは不透明な状況のまま推移しました。

また、世界経済は、中国を始めとした新興国においては持続的な成長が続きましたが、米国の景気低迷の長期化に加えてユーロ圏での金融不安も引続き懸念材料となっております。

当電子部品業界におきましては世界市場全体での在庫調整も落ち着き、先行き不透明ながらも受注は回復基調で推移しました。

このような市場環境の中で当社は、赤字脱却を目指して大幅な固定費の削減を図ると共に、不採算製品の価格改定もしくは生産中止、並びに中国への生産移管を積極的に進めました。

第3四半期連結累計期間の売上高は12億2千7百万円（前年同期比32.0%の増加）となりました。その主な要因と致しましては、コイル・トランスは東南アジア向け主要製品の販売価格が円建から米ドル建に切替った為、円換算で減少しましたが、国内での価格改定や自動車関連の増加により全体として若干の増加となりました。フェライトコアは国内では産業機器関連での回復、海外では市場全体での回復により売上が増加したことにより、売上全体としては前年を上回る結果となりました。

損益面では、人件費、経費等の削減並びに受注回復による稼働率の改善により営業損益は1億8千2百万円の損失（前年同四半期は5億3千1百万円の営業損失）となりました。経常損益は、営業外における為替差損等の計上により1億8千5百万円の損失（前年同四半期は4億2千2百万円の経常損失）、四半期純損益は投資有価証券売却損並びに特別退職金の計上により3億6千4百万円の損失（前年同四半期は5億7千5百万円の四半期純損失）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて4億8千4百万円減少し、48億3千4百万円となりました。このうち、流動資産は20億1百万円、固定資産は28億3千2百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて1億5千6百万円減少し、10億円となりました。このうち、流動負債は2億4千9百万円、固定負債は7億5千1百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて3億2千8百万円減少し、38億3千3百万円となりました。

#### キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、営業活動・財務活動で減少したものの、投資活動で増加し前連結会計年度末に比べ5千3百万円増加し、8億5千6百万円（前年同四半期末残高4億9千8百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によって使用した資金は、4億5千9百万円（前年同四半期は2億3千4百万円の減少）となりました。これは主に、希望退職にかかる特別退職金の支払及び退職給付引当金の減少、並びに税金等調整前四半期純損失により減少したものであります。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によって得られた資金は、5億1千2百万円（前年同四半期は3億4千4百万円の増加）となりました。これは主に、投資有価証券の売却収入によるものであります。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によって使用した資金は、0百万円（前年同四半期は0百万円の減少）となりました。これは自己株式の取得によるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成22年9月6日に公表致しました業績予想に変更はありません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

### (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	856,268	802,457
受取手形及び売掛金	461,623	378,368
有価証券	24,554	-
商品及び製品	189,688	148,452
仕掛品	179,178	168,235
原材料及び貯蔵品	165,045	158,390
その他	125,894	119,662
貸倒引当金	275	211
流動資産合計	2,001,977	1,775,355
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	342,284	382,022
機械装置及び運搬具(純額)	117,285	152,550
土地	1,766,275	1,766,275
その他(純額)	30,898	35,725
有形固定資産合計	2,256,744	2,336,574
無形固定資産	35,366	39,408
投資その他の資産		
投資有価証券	535,570	1,162,690
長期前払費用	4,384	4,678
その他	638	638
貸倒引当金	362	362
投資その他の資産合計	540,231	1,167,645
固定資産合計	2,832,343	3,543,627
資産合計	4,834,320	5,318,983

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	154,711	91,806
未払法人税等	5,740	8,703
未払費用	55,695	85,715
賞与引当金	-	11,441
その他	32,875	36,961
流動負債合計	249,023	234,628
固定負債		
リース資産減損勘定	201	1,180
繰延税金負債	22,340	39,363
再評価に係る繰延税金負債	271,652	271,652
退職給付引当金	229,932	389,693
役員退職慰労引当金	217,474	210,244
その他	9,730	9,698
固定負債合計	751,332	921,832
負債合計	1,000,355	1,156,460
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,966,818	1,966,818
資本剰余金	2,066,026	2,066,026
利益剰余金	132,227	232,411
自己株式	226,221	226,095
株主資本合計	3,674,396	4,039,161
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	96,790	153,351
土地再評価差額金	244,829	244,829
為替換算調整勘定	58,817	43,206
評価・換算差額等合計	89,221	48,271
少数株主持分	70,347	75,089
純資産合計	3,833,965	4,162,523
負債純資産合計	4,834,320	5,318,983

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)
売上高	930,132	1,227,968
売上原価	1,130,947	1,072,850
売上総利益又は売上総損失( )	200,814	155,117
販売費及び一般管理費	330,258	337,396
営業損失( )	531,072	182,278
営業外収益		
受取利息	3,317	8,662
受取配当金	3,987	3,803
受取賃貸料	38,221	38,221
投資有価証券評価益	46,315	-
為替差益	12,889	-
雑収入	8,629	6,066
営業外収益合計	113,360	56,754
営業外費用		
投資有価証券評価損	-	6,425
為替差損	-	49,080
賃貸原価	4,016	3,838
雑損失	492	332
営業外費用合計	4,509	59,676
経常損失( )	422,221	185,200
特別利益		
固定資産売却益	3,806	127
投資有価証券売却益	2,326	27,855
貸倒引当金戻入額	450	-
賞与引当金戻入額	-	11,441
役員退職慰労引当金戻入額	-	1,450
特別利益合計	6,584	40,874
特別損失		
たな卸資産廃棄損	13,559	-
固定資産除却損	78	-
固定資産売却損	5	-
投資有価証券売却損	20,937	125,960
投資有価証券評価損	135,429	-
特別退職金	-	94,524
特別損失合計	170,009	220,485
税金等調整前四半期純損失( )	585,647	364,811
法人税、住民税及び事業税	3,830	3,830
少数株主損失( )	14,458	4,002
四半期純損失( )	575,019	364,639



(第3四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)
売上高	334,826	410,987
売上原価	383,451	367,243
売上総利益又は売上総損失( )	48,625	43,744
販売費及び一般管理費	112,863	103,650
営業損失( )	161,488	59,905
営業外収益		
受取利息	1,365	561
受取配当金	377	377
受取賃貸料	12,740	12,740
投資有価証券評価益	8,080	-
雑収入	1,506	2,023
営業外収益合計	24,069	15,703
営業外費用		
投資有価証券評価損 為替差損	-	5,950
雑損失	36,877	24,292
営業外費用合計	1,355	1,410
経常損失( )	38,232	31,653
特別利益		
固定資産売却益	175,652	75,855
特別利益合計	3,600	-
特別損失		
投資有価証券売却損	20,923	11,545
投資有価証券評価損	11,054	-
特別退職金	-	94,524
特別損失合計	31,978	106,070
税金等調整前四半期純損失( )	204,030	181,926
法人税、住民税及び事業税	1,276	1,276
少数株主利益又は少数株主損失( )	2,867	1,539
四半期純損失( )	202,439	184,742

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年2月1日 至 平成21年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年2月1日 至 平成22年10月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失( )	585,647	364,811
減価償却費	117,014	83,679
長期前払費用償却額	282	282
貸倒引当金の増減額( は減少)	2,132	63
賞与引当金の増減額( は減少)	17,810	11,441
退職給付引当金の増減額( は減少)	42,480	159,760
役員退職慰労引当金の増減額( は減少)	7,336	7,230
受取利息及び受取配当金	7,305	12,466
為替差損益( は益)	22,956	21,706
有形固定資産売却損益( は益)	3,801	127
投資有価証券売却損益( は益)	18,611	98,105
投資有価証券評価損益( は益)	89,114	6,425
有形固定資産除却損	78	-
特別退職金	-	94,524
売上債権の増減額( は増加)	38,834	93,165
たな卸資産の増減額( は増加)	149,097	79,095
その他の流動資産の増減額( は増加)	31,127	4,254
仕入債務の増減額( は減少)	28,696	74,290
その他の流動負債の増減額( は減少)	5,518	31,902
その他の固定負債の増減額( は減少)	2,451	946
小計	246,357	371,665
利息及び配当金の受取額	6,690	12,323
法人税等の支払額又は還付額( は支払)	4,937	5,777
特別退職金の支払額	-	94,524
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,728	459,643
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	26,511	25,417
有形固定資産の売却による収入	3,860	180
投資有価証券の取得による支出	61	1
投資有価証券の売却による収入	368,733	537,573
長期前払費用の取得による支出	1,248	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	344,773	512,335
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の取得による支出	44	125
財務活動によるキャッシュ・フロー	44	125
現金及び現金同等物に係る換算差額	37,511	1,244
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	147,511	53,810
現金及び現金同等物の期首残高	351,131	802,457
現金及び現金同等物の四半期末残高	498,643	856,268

( 4 ) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

( 5 ) セグメント情報

[ 事業の種類別セグメント情報 ]

前第3四半期連結会計期間(自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)

当社グループは、同一セグメントに属する電子部品材料の製造、販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)

当社グループは、同一セグメントに属する電子部品材料の製造、販売を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

## [所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間(自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)

前第3四半期連結会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)					
項目	日本(千円)	東アジア (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	244,044	90,782	334,826	-	334,826
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	93,069	116,743	209,812	(209,812)	-
計	337,113	207,525	544,639	(209,812)	334,826
営業損失	101,449	53,423	154,873	6,615	161,488

当第3四半期連結会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)					
項目	日本(千円)	東アジア (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	296,594	114,393	410,987	-	410,987
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	89,391	174,491	263,882	(263,882)	-
計	385,985	288,884	674,869	(263,882)	410,987
営業損失	37,677	17,466	55,144	4,761	59,905

前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)

前第3四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)					
項目	日本(千円)	東アジア (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	715,631	214,501	930,132	-	930,132
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	189,465	292,806	482,271	(482,271)	-
計	905,096	507,307	1,412,404	(482,271)	930,132
営業損失	309,649	205,711	515,360	15,712	531,072

当第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)					
項目	日本(千円)	東アジア (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結(千円)
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	876,182	351,786	1,227,968	-	1,227,968
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	293,363	485,356	778,719	(778,719)	-
計	1,169,545	837,143	2,006,688	(778,719)	1,227,968
営業損失	97,144	64,644	161,788	20,490	182,278

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

東アジア.....香港、中国

3. 会計処理の変更

前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)

(棚卸資産の評価に関する会計基準)

「四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更」に記載のとおり、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日公表分)を適用しております。これにより当第3四半期連結累計期間の日本の営業費用は11,789千円増加し、営業損失は同額増加しております。

## 〔海外売上高〕

前第3四半期連結会計期間（自平成21年8月1日 至平成21年10月31日）

	東アジア	その他	計
海外売上高（千円）	171,766	14,897	186,664
連結売上高（千円）	-	-	334,826
海外売上高の連結売上高に占める割合（％）	51.3	4.4	55.7

当第3四半期連結会計期間（自平成22年8月1日 至平成22年10月31日）

	東アジア	その他	計
海外売上高（千円）	192,921	15,285	208,207
連結売上高（千円）	-	-	410,987
海外売上高の連結売上高に占める割合（％）	46.9	3.7	50.7

前第3四半期連結累計期間（自平成21年2月1日 至平成21年10月31日）

	東アジア	その他	計
海外売上高（千円）	515,409	39,962	555,372
連結売上高（千円）	-	-	930,132
海外売上高の連結売上高に占める割合（％）	55.4	4.3	59.7

当第3四半期連結累計期間（自平成22年2月1日 至平成22年10月31日）

	東アジア	その他	計
海外売上高（千円）	571,090	42,273	613,363
連結売上高（千円）	-	-	1,227,968
海外売上高の連結売上高に占める割合（％）	46.5	3.4	49.9

（注）1．地域は、地理的近接度により区分しております。

2．各区分に属する地域の内訳は次のとおりであります。

東アジア.....中国、香港、台湾、タイ、シンガポール、マレーシア

3．海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。